

中高連携の新たなモデルづくりが始動！

2月の代表質問で提案した中高連携のモデルづくり。その後、箕面市から大阪府教育委員会への要望・協議を経て、箕面東高校との取り組みがスタートしています。



① 中学校と高校の情報共有

中学校と高校の情報共有は進学時のわずかな引継ぎのみ、余程の問題がなければ、その子がどんな家庭背景や中学生生活を過ごしてきたのか、高校では把握されにくいまま子どもたちへの支援を行うこととなります。事前に知っていれば・・・、そんな後悔を生まない情報共有の仕組みを考えていきます。



② SNS を活用した高校生への相談支援

今回もう一つの目玉となるのが若者支援や SNS 相談のノウハウをもつ地元 NPO 法人と共同した高校生への相談支援の取り組みです。思春期にある子どもたちが不安や困りごとを早期に把握したり、気軽に相談できることで、一人で抱え込まない支援体制を高校連携の中で考えていきます。



他校区・他市へも広げていけるモデルと出来るよう取り組んでいきます。



中嶋一三四郎 議長

▲箕面市議会歴代最年少

議長として気持ち新たに！

9月議会の役員改選で市議会議長に就任させていただきました。

この間、中心となって進めてきた議会改革。幼保検討会議等の政策提案を目標とした取り組みが全国的にも高い評価をいただけたところまで来ました。

これからも箕面市のさらなる発展を目指して、市民の皆さんの声を聞きながら、取り組みを進めていきます。

1年で346日つかえるヤツ346さんしろう

なかじま三四郎



活動報告 2022.No.5

NAKAJIMA Sanshirou



発行責任
箕面市議会議員
なかじま三四郎

発行日 / 2022年10月20日
〒562-0014 箕面市萱野1-18-1-302
E-mail nakayoshi.346@gmail.com
Website http://346style.org



如意谷線（バス路線）の存続を求めて！

経過 北急延伸の実現によって期待される路線バスの再編・充実。これまで不便だった東西交通をはじめ、路線バス網が充実するはず……。ところが路線バス網の再編を議論・決定する法定協議会で〇月に示された再編（案）において、廃止検討とされたのが如意谷線でした。

交通事業者からの
廃止検討理由

国基準（新駅半径2km圏内であり利用客数が半減する）による試算の結果では大きな赤字路線となることが見込まれるため



如意谷地域の地形特性を考えれば、たとえ新駅が出来ても普段の生活においてバスの利用が半減するなど到底納得できるものではありません。その後のパブリックコメントで地元からも多くの意見をいただき、廃止検討から社会実験路線と変更されますが、運行本数等が半減する見込みとなっていました。

アンケート調査を実施！

地元自治会の皆さんと打開策を模索する中で、他会派の議員さんとも相談し、アンケート調査を実施させていただきました。800を超える回答を分析した結果、新駅開業後も路線バスを維持するに足る利用が見込めることを改めて示すことが出来ました。



半減（案）を撤回！

この結果を箕面市も受けとめてくれ、交通事業者と交渉を続けたことで、社会実験路線であることは変わりませんが、当初は半減とされた運航本数を現状維持とすることで押し戻すことができました！



アンケートへのご協力
ありがとうございました！

今回の結果は、如意谷線の存続に向けた大きな第1歩ですがまだまだ安心は出来ません。今後も地元自治会の皆さんと連携しながら、如意谷線が本格運行として存続できるよう取り組んでいきます。

9月議会

新型コロナ対策
緊急要望



2月議会

北急増額に対する
第3者評価制度の提案
R3年度(R2年度分もさ
かのぼって)から専門
家による評価制度がス
タートしました。

12月議会



6月議会



障がい者就労支援策である
製袋(箕面市ゴミ袋)事業
の単価向上を提案・実現

作業所等で働く方が収入減とな
らないよう委託単価を改善でき
ました。
市の提案: 1.31円/枚
→ 改善後: 1.88円/枚
(検証期間3年)

コロナ禍における受験生
支援事業を提案・実現

子ども見守り事業を
提案・実現

9月議会



コロナ禍における交通事
業者への支援策を要望

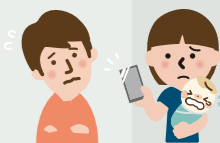
まず第1歩として、国の第2
次補正予を活用し、公共交
通であるバス・タクシー事
業への補助を実施するこ
うことができました。



12月議会

新型コロナ対策
緊急要望

6月議会



保育所入所申し込みの
改善を提案・実現

如意谷バス路線存続
を要望

2月議会

コロナ陽性者への
生活応援パックの実施

中高連携モデルづくり
を提案

如意谷バスアンケート
実施



議会質疑で実現したこと

2020

2021

2022

「幼保検討会議」の設置から提言提出まで

1月

公立幼稚園保護者
有志から要望書・
署名(5879筆)が
提出

3月

箕面市議会 議会改革
検討会議において設
置を提案、承認

6月

幼保検討会 [提] 言
取りまとめ

箕面市議会(第2回
定例会)で、あり方
検討会議の設置を
議決

参考人意見聴取
(6月29日~7月4日の間)

参考人: 学識経験者、園所関係者、
保護者(公立園所、支援児童)

7月

幼保検討会 [提] 言
取りまとめ

提言を市長に提出



9月

箕面市が「改革プラン」
を発表
「全公立幼稚園の廃止、
全公立保育所の民営化」
※パブリックコメント実施後、段
階的な実施に修正



2月

幼保検討会議
の設置を提案

5月

正式な設置を前
に「準備会」を
設置

